



C☆B



かまたんの

お仕事探検☆



それじゃあ
仕事現場を
見てみよう！



議会事務局
一般行政職

議会事務局 一般行政職の
仕事現場を見てみよう！



今の仕事を一言で言ってみて！

議会が円滑に運営されるように議長をはじめとする議員をサポートする仕事です。

具体的にはどんな仕事をしているのかな？



- ①定例会の本会議や委員会の議事次第書の作成、議員提出議案作成の支援、会議録の作成
- ②議員から依頼された調査事項の情報収集、議会運営等の調査
- ③議会だよりの作成 等の仕事をしています。



これは何の仕事をしているところかな？



ここは本会議場です。
本会議が始まる前に議場設備の点検をしています。
議会（定例会）は3・6・9・12月に開催され、市民の方々の代表である24名の議員、市長・副市長をはじめとした市職員が出席し、条例や予算等の重要なことを審査しています。
私も議事の関係で出席しますが、とても緊張感があります。

これは何の仕事をしているところかな？



ただいま、議会運営の確認をしています。
市政に関する様々なことが議論される議会では、運営の失敗が許されず、円滑な議事の運営が求められています。そのため、法律・条例・規則・事例・先例・申し合わせ等の議会のルールを把握することや、周辺市の事例等を調査することが必要になります。
議会運営は色々なケースが考えられるため奥が深く、毎日が勉強です。



これは何をしているところかな？



定例会本会議の会議録の校正作業をしています。
定例会の閉会后、委託業者が作成した原稿をもとに、会議を録音した音声を聞き、次に素読みを行うという手順で校正作業をします。
その後、会議録は製本され、図書館やホームページで閲覧できるようになります。会議録の原本は議会事務局で永年保存します。
この会議録は国立国会図書館等の関係機関にも送付しています。



仕事でのやりがいやみんなへのメッセージはあるかな？

議会では市の様々な重要課題が議論され、改めて市役所の仕事は幅が広いと思うと同時に、市民生活に密接であることを強く感じました。このようなことが議論される場に職員として、議事・調査・庶務と様々なケースにおいて、議員をサポートする難しさを日々感じるとともに、市政に関するタイムリーな問題を学べることに充実感があります。
また、現在、全国的に多くの地方議会で様々な議会改革を行っており、本市議会も同様です。そのような時期に多くの業務に携わることができ、貴重な経験をしています。

試験勉強はゴールが見えず大変だと思いますが、自分の可能性を信じて最後まで踏ん張り、合格・採用を勝ち取ってください！！

私は入庁7年目になりますが、新しく入庁してくる職員に負けなつもりで日々研鑽しています。

それでは4月に皆さんが鎌ヶ谷市役所に新たな風を吹きこんでいただけることを楽しみにしています。

